

花魁道中 豪華絢爛用賀で開催

4月10日（日）に、用賀のくすのき公園でもうすっかりお馴染みになった「用賀屋台村」が開催されました。今年は出店数も多く、会場のあちこちから美味しい匂いが春風に乗って来場者のお腹を刺激しました。そんな中、今回の「屋台村」のメインイベントにはなんと商店街加盟店の有志による「花魁道中」が！花魁の豪華絢爛たる姿に応援に駆けつけた保坂世田谷区長もちょっと興奮気味？盛んに写真を撮られていました。しばし江戸の昔にタイムスリップしたかの感のあるイベントでした。



花魁の衣装は一昨年、レディー・ガガが来日した際に着たものだそうです。道中にはよっきーも！

保坂世田谷区長も応援に駆けつけた花魁道中。公務を忘れて撮影する区長が印象的でした。外国人来訪者はこのサプライズ企画に大喜び！「ビューティフル！」を連呼していました。花魁は東京組の従業員の方です。昼時にはOLに戻った花魁さんに会えるかも。



保坂区長と小林商店街理事長



有志の皆さんは用賀在勤、在住の方々です。道中、あちこちから声援が贈られていました。それにしても皆さん似合ってますね。

* てくたく刀サッチ#35「庚申塔」用賀4-26 *

この庚申塔は、元文5年（1740）、庚申（かのえさる）の年に建てられたもので、正面には青面金剛像、その右には日像、雄鶏像、左には月像、雌鶏像が画かれています。そして、青面金剛像の下には鬼と三匹の猿（見ざる、聞かざる、言わざる）が彫ってあります。庚申さまの信仰は中国の道教の説から始まったといわれていますが、この近くの人たちは、病気にならないよう、幸せになれるようにと、この庚申さまを大切に守ってきました。また、庚申塔は用賀村の中で本村、中丸、上の方に行く道しるべ役目を果たしていました。



屋台村

用賀商店街加盟店が自慢の料理を提供する屋台村。ここでの評価が今後の集客につながるため、どのお店も気合が入っていました。お昼ときは大混雑！大人はビール片手に美味しい料理をみなさん堪能されていました。



回を重ねるごとに店舗数が増えている「用賀屋台村」。今年も様々な用賀の有名店がその腕を振りました。メニューも豊富。本格的な和食・洋食から食べやすいB級グルメまで、子供から大人まで楽しめました。きっと、お店に行くともっといろんなメニューを楽しむことができるんだろうと、期待が膨らみました。「屋台村」をキッカケにみなさん是非お店の方にも食べに行ってください。



バーボン、スコッチもありました

宮崎地鶏のもも焼きは最高です

なんと、焼きふぐです！凄い！

お腹にたまる肉巻きおにぎり



もちろんよっきーグッズも

大人気の綿あめは長蛇の列

ソースのいい匂いが堪らない！



肉厚ジューシーなカツサンド

タレが絶妙、寿司屋のイカめし

インドの焼き鳥？タンブリーチキン



ご自宅まで配達します！ 2016年 アサッチのオススメ本！ 4月



写真集 美智子さま 和の着こなし
週刊朝日編集部 編定価：2592円（税込）

若い頃は、大胆で艶やかに。皇后時代は豪華な着物と帯を格調高く合わせるのが、美智子さまの和装美である。本書では初掲載となる美智子さまのお着物写真を豊富に収録。桔梗、菊柄など豊富な花柄、豪華な帯、人びとを魅了する美智子さまコレクションの一冊。

それ行け！！ アサッチ



*今年も4月29日に三子玉川花みず木フェスティバルが開催されます！